

双方向リモコンについて

非常用照明器具

直管形ベースライト

リモコン自己点検機能対応 双方向リモコン (LED非常用照明器具の場合)

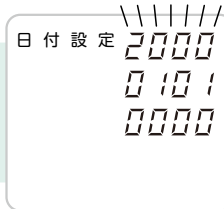
リモコンの簡易操作で、点検開始・点検結果の確認をリモコンひとつで行えます。便利なアドレス設定機能も活用し、効率的な点検にお役立てください。



1 リモコンの時計を設定する

点検した日付を表示させる場合には、事前に時計の設定が必要です。

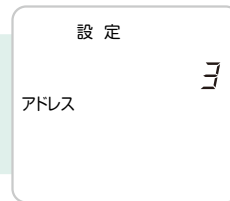
- 「日付」ボタンを3秒長押しし、日付設定モードにする。(選択項目が点滅)
- 「データアップ」ボタンを押すと、選択項目が年・付・日・時・分の純で変更。
- 「アップ」「ダウン」ボタンで、日付・時刻を設定



2 アドレスの設定

アドレスとは器具を特定するために、各器具に設定する固有番号です。アドレス設定しなくても点検操作は行えますが、複数の器具の点検履歴を管理する場合は設定ください。

- リモコンを器具に向けて「設定」ボタンを押す
- 「アップ」「ダウン」ボタンで、設定した数字にあわせる
- リモコンを器具に向けて「送信」ボタンを押す



※LED非常用照明器具は255台までアドレス設定できます。

3 点検方法・点検の中断

器具を定格時間(一般形30分間、長時間形60分間)非常点灯させます。点検解除ボタンで、器具を通常状態に復帰させることができます。

- リモコンを器具に向けて「点検実行」ボタンを押す
- 点検を中止する場合はリモコンを器具に向けて「点検解除」ボタンを押す



※点検実行した場合は、画面に何も表示されません。

※48時間未充電の場合は点検が実行されません。この場合、リモコンの画面に「拒否」と表示されます。

※器具本体の手動スイッチで点検した場合は、リモコンに履歴が残りません。

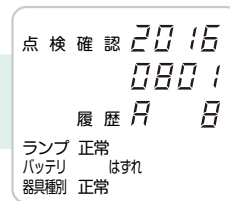
※点検中断後、48時間充電しないと次の点検操作ができません。

※点検解除すると点検履歴に日付と中断したことが保存されます。

4 点検結果の確認

定格時間(一般形30分間、長時間形60分間)非常点灯後の点検結果を確認できます。

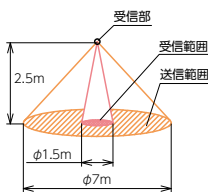
- リモコンを器具に向けて「履歴確認」ボタンを押す



※受信に3秒程度要します。画面に履歴が表示されるまでリモコンを器具に向けたままにしてください。

FRC-1823T SET ¥25,100

- USBケーブル同梱
- 単4乾電池×2同梱



リモコンは「受信範囲」「送信範囲」があります。操作範囲内で行ってください。

項目	表示	内容	対処
ランプ状態	正常	正常	—
	不点	ランプ破損、外れ、不点灯	ランプの接続を確認してください ランプを交換してください
	寿命超過	ランプ寿命	ランプを交換してください
電池状態	正常	正常	—
	はずれ	バッテリー外れ	バッテリー接続を確認してください
	容量不足	バッテリー寿命	バッテリーを交換してください
	未充電	24時間または48時間未充電	バッテリーを充電してください
器具種別	非常灯	非常灯	—
	誘導灯	誘導灯	—
	60分間	長時間形	—
—	中断	点検解除した日時となります	再度、点検してください